

「第19回愛知県長良川河口堰最適運用検討委員会」に関する
傍聴者の御意見と傍聴者のご意見など

氏名	御意見
小林 収	○ 委員会の活動が県の行政の中にどのように位置づけられているかが最も重要な問題。本委員会の活動を県の政策として、具体的に位置づける気が大村知事にあるか否かが重要
高木 邦子	○ 庁内チームの作られた報告書について時間を掛けて委員会で議論していただきたい。 ○ オープンで行ってほしい。オンラインで一般参加できるシステムを作ってほしい。
近藤 ゆり子	○ せっかく作成したパンフレットをもっと活用してほしい。岐阜県、特に長良川沿川の自治体の行政及び議会議員に配布してほしい。具体的には岐阜県知事、岐阜市長、羽島市長、海津市長、岐阜県議会議員、岐阜市議会議員、羽島市議会議員、海津市議会議員 ○ 明治用水頭首工の「底の穴あき」問題。東海農政局の検討結果の後で良いが、河川横断構造物の老朽化（経年による）に関係するとすれば河口堰も無縁ではない。点検・メンテナンスについて参考になる部分について報告を受けてほしい。